

第9回表示・起源分析技術研究懇談会講演会 『農産物・食品の表示・起源分析技術を実社会に活かす』

主催 日本分析化学会 表示・起源分析技術研究懇談会
共催:平成25年度第1回 農研機構植物工場研修会
(独)農研機構 食品総合研究所
協賛 日本化学会

【開催日時】 2013年7月4日(木) 講演会および見学会 13:00~17:15

【開催場所】 農研機構・中央農業総合研究センター(大会議室) (茨城県つくば市観音台3-1-1)

【プログラム】 (変更の可能性があります。詳細な講演内容は6月中旬頃HPで公開予定。)

(1)最新センシング技術と農産物・食品への適用

食の安全・安心とセンシング技術(仮題) 野田和彦(産業総合研究所)
蛍光指紋計測による産地判別技術の開発(仮題) 杉山純一(農研機構 食総研)

(2)情報の解析・利用技術とその展開

元素による原産地判別の現状と展望(仮題) 中村哲(FAMIC)
農業情報利用の現状と展望(仮題) 亀岡孝治(三重大学)

(3)機能性表示と新たな起源認証技術の可能性

機能性評価の現状と食品機能性表示の可能性(仮題) 石川裕子(農研機構 食総研)
植物工場におけるマーキング技術の可能性(仮題) 井上興一(佐賀大学)

(4)植物工場見学会

農研機構 植物工場見学会

【参加費・申し込み方法】

参加費(含要旨代) 無料

懇親会費 一般 4,000円, 学生 1,500円

申込方法 ポスター発表及び参加希望者は第9回講演会申込書(MSエクセルブックファイル)にご記入のうえ、メールに添付して、表題を「表示起源講演会申込」とし、yaekos-hyoji_kigen@affrc.go.jpまで送信いただけますようお願いいたします。(ファイルは近日中にHPからダウンロード可能に致しますが、ご入用の際は事務局にお問い合わせください)

【重要日程】

(1)ポスター発表申込締切:5月27日(月)

(2)講演要旨締切:6月3日(月)

様式は任意で、A4一枚以内でお願いいたします。ファイルをメールに添付して、表題を「表示起源講演会要旨送付」とし、yaekos-hyoji_kigen@affrc.go.jpまで送信いただけますようお願いいたします。

(3)参加申込締切:6月17日(月)

【申込先】

第9回講演会 事務局 ((独)農研機構 食品総合研究所(内) 担当:鈴木彌生子)

〒305-8642 茨城県つくば市観音台2-1-12 (独)農研機構 食品総合研究所 食品分析研究領域

電話 029-838-8059(直通) FAX 029-838-7996 E-mail yaekos-hyoji_kigen@affrc.go.jp